

Specifications

PageScope Router ver2.0の主な仕様

項目	仕様
ユーザー管理	ユーザーの作成/管理
MFP連携	MFPの自動登録・手動登録、ボタン作成
データ保管	ユーザー毎の保管、グループ毎の保管
ログ管理	配信ログ、エラーログ
データ表示	サムネイル、リスト、ファイル表示(実サイズ)、ファイル表示(拡大縮小)
データ操作	ページ編集(コピー/削除等)、ファイル編集(コピー/削除等)、ローカル保存、印刷、ファイルフォーマット変換
登録・転送可能フォーマット	TIFF*, PDF, JPEG
画像処理	回転、切り抜き、リサイズ、傾き補正、ノイズ除去、ゴミ除去、カラーマッチング、明るさ補正、コントラスト補正、天地判別
デバイスとの通信方法	E-mail, FTP, TWAIN
対応言語	日本語、英語
ユーザープリファレンス設定	アクセス権限
検索	Router内で保管している文書の検索
通知	文書登録/削除時
クライアント	WWWブラウザ、Windowsアプリケーション
アクセス制限	ユーザー名とパスワードによる認証

*TIFF 6.0 (RAW, G3, G4, Pack bits, JPEG)

サーバ/クライアント仕様

項目	サーバ	クライアント
CPU	PentiumIII 1GHz 以上	PentiumII 233MHz 以上
HDD	1GB 以上	500MB 以上
メモリ	256MB 以上	64MB 以上
ディスプレイ	XGA 16bit Color 以上	XGA 16bit Color 以上
対応OS	Windows 2000 Server SP3 以上 Windows 2000 Professional SP3 以上 Windows XP Professional SP1 以上 Windows Server 2003	Windows 98 SE (Web UIのみのサポート) Windows Me (Web UIのみのサポート) Windows 2000 Professional SP3 以上 Windows XP Home Edition SP1 以上 Windows XP Professional SP1 以上

システム動作環境<必須ソフトウェア>

IIS (Internet Information Service)	Database (MSDEまたは、MS SQLサーバ)
FTP (File Transport Protocol) サービス	セットアップ時に同時にMSDE 2000 Release Aをインストールすることが可能。MS SQLサーバを利用する場合には、SQL Serverエンタープライズマネージャが必要。
SMTP (Simple Mail Transport Protocol) サービス	
WWW (World Wide Web) Publishing サービス	Adobe Acrobat 6.0 (セキュリティ設定を使用する場合のみ)
Microsoft .NET Framework (Service Pack2) 以上	

標準価格<税別>

PageScope Router Ver2.0 (10ライセンス付)	100,000円
PageScope Routerプラグイン*	125,000円

* Lotus Notes, Microsoft Exchangeサーバに配信する際に必要です。

保守料金<税別>

保守項目	料金	内訳
Routerインストール料金	4,000円	1ソフトウェア
設定料金	各10,000円	1時間(以降5,000円/30分) 設定項目については、担当営業にお問い合わせください。
クライアントソフトウェアインストール料金	2,000円	1パソコン当たり
操作教育指導料金	10,000円	1時間程度/回

ご注意
 ※表示価格は消費税を含んだ金額です。
 ※カタログ中のイメージカラーを使用している部分は実際の画面の色と異なる場合があります。
 ●著作権の目的となっている著作物は、個人的な範囲で使用を禁じております。
 ●このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。
 ●製品改良のため、仕様および機能の一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
 *KONICA MINOLTA, The essentials of imagingはコニカミノルタホールディングス(株)の登録商標です。
 *PageScopeおよびPageScopeロゴはコニカミノルタビジネステクノロジー(株)の登録商標です。
 *Microsoft, Microsoft Exchange, WindowsおよびWindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における商標です。
 *Pentiumは米国インテル社の登録商標です。
 *AdobeおよびAcrobatは、米国Adobe System Inc.の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
 *Lotus NotesおよびLotus Notes Dominoは、IBM-Lotusの商標です。
 *その他記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは、当社へ。

PRINTED WITH SOY INK 地球環境に配慮して、このカタログには再生紙と大豆油インクを使用しています。

コニカミノルタビジネステクノロジーの生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。国内グループ販売会社の全拠点での認証を取得しています。

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社
 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

製造元
コニカミノルタ ビジネステクノロジー株式会社

—お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽にどうぞ—
 受付時間は、土、日、祝日を除く9:00~12:00、13:00~17:00でお受けします。
 商品に関するお問い合わせについては
0120-805039
 当社に関するご要望、ご意見、ご相談、その他お問い合わせについては
0120-510010 (お客様相談室)

■おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただきます。ご了承下さい。
 消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <http://bj.konicaminolta.jp>

本紙の記載内容は2006年9月現在のものです。9251-1301-00 0609TP8



紙文書・電子文書の自動配信サーバソフトウェア



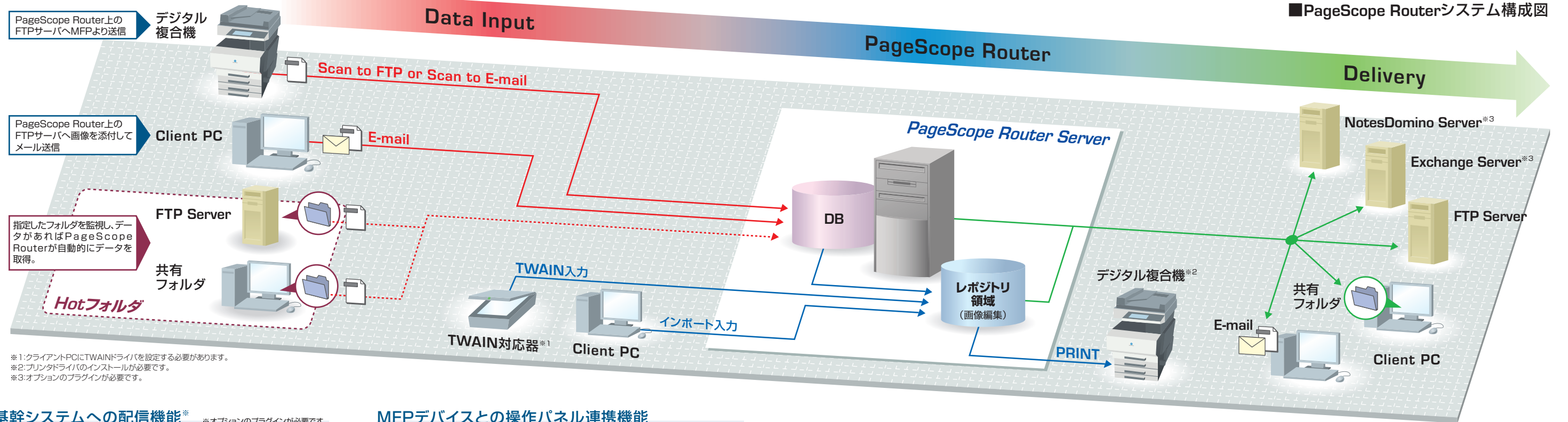
紙文書および電子文書を、基幹システムへ自動配信。
 ネットワークビジネスをサポートする文書配信ソフトウェア。

<http://konicaminolta.jp>

The essentials of imaging

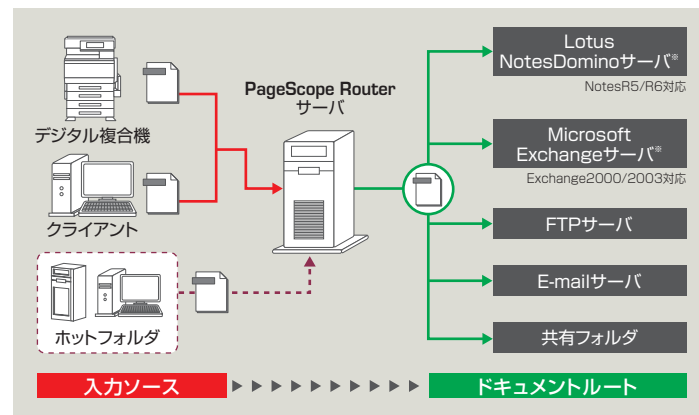
MFPなどからスキャンして取り込んだドキュメントを、基幹システムやPCに自由自在に配信。 MFPとの組み合わせで、紙の情報と電子の情報を融合し、ワークフローの効率化と情報共有の向上に貢献します。

*MFPとは、Multi Function Peripheralsの略で、デジタル複合機のことです。



主要基幹システムへの配信機能[※]

Microsoft Exchangeサーバ、Lotus notes Dominoサーバ等の基幹システムへ自動・手動でスキャンデータを配信します。現在のネットワーク環境を変更することなく活用でき、新たなシステムの構築は不要です。また、ホットフォルダ機能によりFTPサーバ・PCの指定フォルダを監視し、データがあれば自動的にデータを取得し配信します。画像編集機能やファイル名自動生成機能なども予め設定しておけば自動処理し配信できるので、手間も掛からず時間短縮にも繋がります。

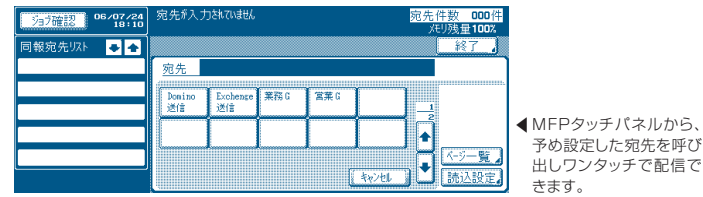


メール通知機能

配信が完了すると自動的に管理者へメールで通知する機能です。配信されたか確認する手間を省くとともに、サーバ上での配信動作を監視することができます。

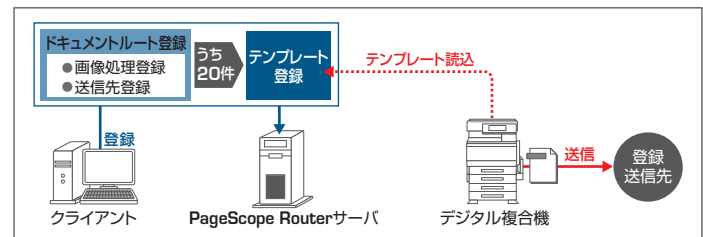
MFPデバイスとの操作パネル連携機能

MFPの操作パネルとの連携機能により、スキャン→画像処理→配信まで一連の処理がワンタッチで簡単に行えます。また、PageScope Routerサーバ側の変更に対して、MFPパネル上の表示が動的に対応。複数台のMFPを管理している場合でも、サーバ側を操作するだけで管理されているMFP全てに対応します。



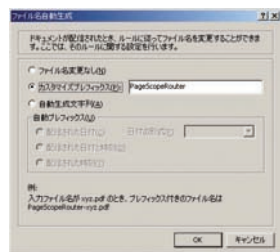
テンプレートの登録

MFPデバイスからドキュメントを入力する時のスキャン設定を、あらかじめテンプレートとして登録(20件)することができます。テンプレート登録してドキュメントルートに関連付けると、ドキュメントルートのボタンがMFP操作パネルに、初期のスキャン設定として反映されます。



ファイル名自動生成機能

MFPデバイスからスキャンした画像のファイル名を、あらかじめ指定した形式で自動生成するように設定できます。用途・目的に合わせ、また効率的な管理にも役立ちます。



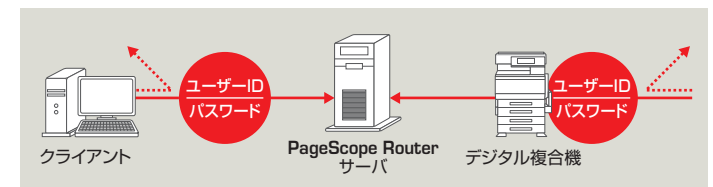
MFP自動検索・認識機能

ネットワークシステム上に存在するMFPデバイスを自動的に検索・表示します。表示されたMFPデバイスより任意のものをPageScope Routerサーバに登録できます。コミュニケーション製MFPデバイスであれば機種名まで認識。手動で検索・設定する手間も省け、登録が容易に行えます。

セキュリティ機能

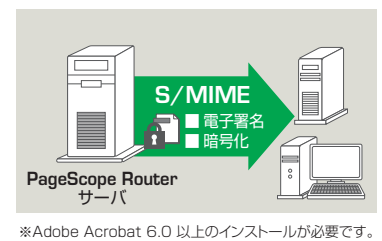
ユーザーアカウント・パスワードによる認証

PageScope Routerシステムは、自動的にネットワークドメインを監視し、ドメインに新しいユーザを追加すると、ユーザーアカウントを自動で作成します。また、PageScope Routerシステム独自でユーザーアカウントを作成するユーザー管理機能も搭載。ドメインユーザー、Windowsユーザーまたは、独自のユーザーのアカウントおよびパスワードでログインが可能、ユーザー管理も簡単に効果的に行えます。



S/MIME機能によるデータ配信[※]

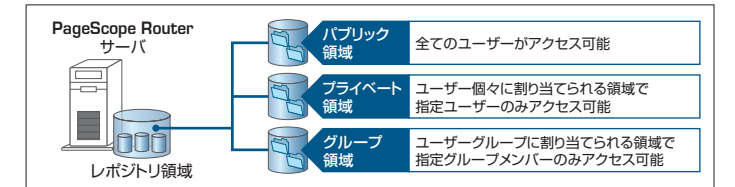
S/MIME (エス・マイム)とは、電子メールにおける電子署名・暗号化方式の標準です。電子署名により「なりまし・改ざん」を防止。また公開鍵暗号方式を用いた暗号化で機密性を確保。文書セキュリティの向上に効果を発揮します。PageScope Routerサーバから配信されるデータはこのS/MIMEで全て暗号化し配信します。



レポジトリ機能

3種類のドキュメント領域

サーバ内のドキュメントは一時的な保管場所としてレポジトリ領域に保存。画像編集等の作業を行えます。レポジトリ領域は、パブリック、プライベート、グループの3つの領域に分けられ、それぞれ権限によるユーザーアクセスの制限することができます。



画像編集機能

レポジトリ領域に保存されているスキャン画像は、サムネイルビューにより配信する前にしっかり確認できます。修正が必要な場合も画像編集機能により即座に対応可能。ファイルフォーマット変換など、相手先や目的に合わせ最適化し、配信することができます。



サーバ機能

設定のエクスポート/インポート

サーバの設定情報や、レポジトリ領域にある全データ情報をファイルでエクスポート/インポートが可能です。ソフトを再インストールする場合や、複数台で扱う場合にも同じ情報の活用ができます。

ログ管理機能

サーバ上で行った操作の履歴を記録し管理できます。ドキュメント入力や配信等のログ情報から、指定内容での検索も行え、不正アクセスに対するチェックも行えます。

検索可能ログ項目	ログ記録内容
ドキュメント入力ログ	入力されたドキュメントの情報
配信ログ	使用されたドキュメントルートの情報
システム監査ログ	ユーザーアカウントと重要な削除行為の情報
ユーザー監査ログ	ユーザーのログイン情報